

共産党市議団に政倫審を発動 批判高まる議会で「火に油」

共産党市議団4議員に対し、市議会議員政治倫理条例に基づく審査請求が27日、議長に提出され、28日受理されました(左図)。

請求者は、小野由夫(無所属)・黒井浩之(公明)・佐藤麻里(新政クラブ)の3議員です。詳しくは「新つるおか」11月6日号を参照下さい。

新政クラブが「ガン

リン代私的流用」政倫審で問題にされたため、「やられたらやり返す」幼稚な手法で、共産党市議団の公開資料を「あら探し」し、政倫審を多数の力で発動したものです。

市民の批判が高まる議会で「火に油」です。北の「報復」です。彼等が「あら探し」の尋問を繰り返し、マスコミからも、「百条委、政争の場でない」(山新社説9月20日)、「対立と分断深める百条委」(荘内日報10月7日)と取り上げられました。

「百条委」も報復で

出羽商工会も問題視

市長に対する「百条

出羽商工会の上野隆

一会長は、10月26日の市長と議長に対する要望の中で、次のように取り上げました。

☆ ☆ ☆
喫緊の課題として、市長と議会との間に確執が続いていることにより、市当局が緊張し、事業者の立場や生活者である市民としての立場からの視点が阻害されているように見受けられます。

市政の両輪である市長と市議会が、この軋轢の生じている関係を一日も早く改善しない限り、市民のための自由で闊達な政策作りは望めません。

双方が柔軟かつ円滑なコミュニケーションを持ち、市民及び事業者の利益を最優先にした施策が実現されな

ればなりません。
給食無償化に抵抗

しかし、10月27日の臨時議会で、「物価高騰による保護者の負担を軽減したい」として提案した「5ヶ月間の学校給食費の完全無償化」に対し、

尾形昌彦議員(新政)は、「半額支援とか、第2子など対象者を絞る考えはなかったのか」、「財政の裏づけがあったの一時のものだと確認したい」、

渋谷耕一議員(新政)は、「唐突で軽々だ。どんなメンバーで決めたのか」など、抵抗する質疑を繰り返しました。市民は、学校給食の完全無償化に、もう手を挙げて大歓迎です。

様式第1号(第2条関係)

鶴岡市議会議員 菅原 一浩 様

令和4年10月27日

審査請求代表者 鶴岡市議会議員 小野 由夫

鶴岡市議会議員 黒井 浩之

鶴岡市議会議員 佐藤 麻里

審査請求書

鶴岡市議会議員政治倫理条例第4条の規定に基づき、次のとおり審査を請求します。

記



1. 審査対象議員名	長谷川剛議員、坂本昌栄議員、菅井巖議員、加藤鉦一議員
2. 政治倫理基準に違反する事実の内容	<p>令和4年5月から設置された政務活動費検討会議の場で共産党市議団が発行する「新つるおか」について「発行費については政党活動掲載部分を按分しているが、月額40,000円の基本料金については按分されていないこと」「見出し下の国会議員、県議会議員の名前・連絡先の記載部分が按分されていないこと」の2点について政務活動費の手引きに沿わないのではないかという指摘が出された。</p> <p>それに対し5月26日の検討会議の場で共産党市議団の委員がその点に関し「問題」との認識を示しながら、その後の議会運営委員会、議員全員説明会等で再三にわたり対応を求めたが、共産党市議団の会派内で検討された「見解と対応」という文書でも問題という認識を示さず、訂正が行われることは無かった。</p> <p>8月29日の会派代表者会議で新政クラブからの具体的な方法が示されて初めて、基本料金部分の按分の計算を行い、9月27日の会派代表者会議で返還の方向性を示したが、指摘から約4ヶ月にわたり、政務活動費の手引きに沿わない点について対応せずに放置した。また基本料金部分に関しての按分の必要性を認め、その金額が345,964円(審査対象額は259,944円)に上ること、返還額が99,592円となることの報告があったが、国会議員、県議会議員の名前・連絡先部分の按分については現時点でも認めていない。</p> <p>手引きに沿わない支出との指摘を受け、問題の認識を持ちながら長期間にわたり会派全員で放置し、具体的な指摘を受けて初めて対処を行ったことを含め、今回の一連の経緯は「市民から疑念をもたれる行為」であり、共産党市議団を構成する4議員は政治倫理基準に違反する行為を行ったものである。</p>
3. 政治倫理基準に違反する事実の根拠	該当条項：鶴岡市議会議員 政治倫理条例 第3条第9号
4. 添付書類	<ul style="list-style-type: none"> 共産党市議団の政務活動費に関するこれまでの経緯及び政治倫理審査会の対象となる部分について 別紙1、別紙2、別紙3、別紙4、別紙5

第1回食料支援 「厚着で暖房費抑える」

第1回「ほっとまんぷくプロジェクト」(食料支援)が10月29日、市勤労者会館で開かれ、山形大学農学部や東北公益文科大学の学生43人が来場しました。



「アパートに投函したチラシを見た」、「友達からのLINEを見た」と、次々と学生が来場しました。

支援協力の米やレトルト食品、ティッシュなどを入れた基本セットに加え、新鮮な野菜やカップ麺、お菓子、生理用品、日用品など、準備した物資を手に入れました。

民青同盟が実施した「学生生活実態アンケート」には、全員が応



じ、「物価高騰で大打撃。コロナ倒産でバイトが無くなった」、「水光熱費も上がり、厚着で暖房費抑える」、「卒業後の奨学金返済も心配だ。コロナで退学した人もいた」など、深刻な実態が次々と出されました。
(記・長谷川剛)



生活綴方事件と俊太郎
①教育運動の主導者として検挙
話しは前後してしまつた。
1940年2月6日、朝、警察は俊太郎を、勤務校の山形市第八尋常小学校宿直室で、治安維持法違反容疑で検挙した。

ひと 村山俊太郎・ひで夫妻 青山 崇

捜査し、彼に關係する書類などを押収した。同年の内務省警務局『社会運動の状況』文化運動の一節は、次のように記されてある。

「山形直金局に於いては、東北地方における生活主義教育運動の中心人物にして元教労事件関係者村山俊郎(ママ)一派の行動に付き鋭意視察内偵に務めたる結果、彼らの生活主義教育はプロレタリアリアリズムを基本方針とし、教労の極左的偏向と機械的公式論とを

是正し、客観情勢に適合せる運動方針として採用せられたるものにして其の本質に於ては教労と何等異なる所無きこと」と。

俊太郎を東北地方における生活主義教育運動の中心人物とし、俊太郎の検挙から、東北各県・北海道・東京などに検挙者が拡大し、百名以上にのぼった。うち北海道は50人という大事件で、新聞は『教育赤化の全貌』などとし、共産党系の仕業のごとく一斉に報道した。



追悼演説に

野田さんは、追悼演説にすつたもんだの未だに選ばれたんでした。政敵である彼でも、首相経験者だったからと彼に落ち着いたんだと思ってるが。

▲今国会は、追悼される者が犯した罪が死によって明らかになり、民主主義の根幹である選挙が歪められていたのではないかと、連日追求されている中で行われたとは、皮肉な場所じゃないですか。

▲中で、言葉と言葉、魂と魂とをぶっつけあい、真剣勝負を闘いたかった、と語っていたが、これも皮肉かと思ったりして。俺は国会中継を視ていて、彼に真剣さを感じる事が無かったです。同じ事を何回も繰り返しの答弁は、的を外した答弁で時間潰しとイライラしてテレビを視てい

三浦綾子(1922・旭川)1999年)は、1994年この事件を作品化し、『銃口』を発行した。



俊太郎の検挙は、旧櫛引町泉流寺のエスペランティスト斎藤秀一の検挙取調べ中に、東京の「生活学校」同人・黒滝成至との関係を把握したことが発端となった。(つづく)

たものでしたから。

▲そんな彼の答弁を、国会と国民を愚弄したものと視ていたものです。その答弁には、桜を観る会では118回公文書の改ざんでは139回もウソがあったという事です。それを調べた衆議院調査局には、何がどうウソなのか教えてもらわねば、▲放った強烈な光も、その先に伸びた影も、言葉の限りを尽くして問いつけた、とも語っていたが、影は大きいし、壊した民主主義をどう取り返すのか。統計まで作り上げて2度も消費税を上げた。世界の中では、今の景気が消費税を下げていく国が多いと聞いているが、我が国会では拒否されている。

▲政治の本舞台は、将来があったはずには、まいったね。彼が頑張るほど、今以上に統一教会が入りこむ事になるんだからサ。(石川)

「産案系全線に弾壓 起訴七十七名に達す 教員のみで實に廿九名 教育界未曾有の大不祥事」

同時に自宅をも家宅